

要請番号 (JL31225A06)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
チリ	I104 高齢者介護		個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国際協力開発庁

2) 配属機関名 (日本語)

ラス・ロサス基金第19番老人ホーム
NGO

3) 任地 (ロス・リオス州バルディビア市) JICA事務所の所在地 (サンティアゴ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 2.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1967年に最初の老人ホームの開所以来、現在はチリ国内8か所の地域に28の施設を運営し、約2,200人の高齢者をケアしている。一般市民や政府から寄付によって運営されている。保健省を通じ、経済的に困難な高齢者を受け入れている。スタッフの一部はボランティアとして従事しており、心と健康のケアを心掛け、食事の世話や入所者のQOLが向上するよう家族的な一体感を醸成する事に努めているカトリック教会系の施設である。他施設で2005~2011年の間に手工芸・作業療法士隊員を5名受け入れた経験がある。配属先HP

【要請概要】

1) 要請理由・背景

チリでは高齢者の人口増加に伴い、社会福祉や介護に関して需要は高まっているものの、介護福祉士等の資格制度はない。配属先では介護者へのオンライン研修(オンデマンド含む)を実施しているが、入所者の80%が要介護者であり、認知症の高齢者も存在することから、介護者は日々の介護を通じて学んでいる状況である。入所者のQOLの向上を目指し、専門的な知識を有する人材によって、正しい知識を家族や職員に指導することが求められ、本要請がなされた。また、日々の入所者の対応に追われ、入所者へのレクリエーション活動も十分に行えていないことから、レクリエーション活動の企画・実施および同僚への日本の介護技術の指導も期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚らとともに、主に以下の活動を行う

- 入所者に対する各種レクリエーションを企画・実施する
 - 入所者に対する介護サービス全般の改善への助言・支援する
 - 同僚へ日本の介護技術・福祉用具を共有し、同僚らの技術向上を図る
- ※マンパワー的な支援が求められる

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

車椅子、歩行器、ホール、インターネット

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:配属先長(男性)、看護師(C/P、女性)、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、栄養士、介護者54名(男性3名、女性51名、20~60代)他、計94名

活動対象者:入所者105名(男性50名、女性55名)及びその家族

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(介護福祉士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験)2年以上 備考：同僚に指導するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(西岸海洋性気候) 気温：(-8~36°C位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(安定)

【特記事項】